



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 福井コンピュータホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 露 野 勝
(コード番号：9790 東証第一部)
問合せ先 総 務 部 長 橋 梅 清 文
(TEL. 0776-53-9200)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは、2016 年度から 2019 年度までの中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 中期経営計画策定の背景

当社グループでは、2015 年度までの前中期経営計画において、今後 50 年、100 年と継続する企業を目指すため、「変革と成長」を基本方針に掲げ経営体質の強化を図ってきました。その結果、売上高、経常利益及び利益剰余金の経営数値目標を達成することができました。

しかしながら、当社グループを取り巻く経営環境は、戸建て住宅市場は少子高齢化や世帯数の減少により市場の縮小が見込まれ、公共投資は短期的には一定の需要が見込まれますが、中長期的には人口減少や財政上の制約などを背景に市場の縮小が見込まれます。

このような環境下において、新中期経営計画（2016 年度～2019 年度）では、再度「変革と成長」を基本方針に掲げ、ICT（情報通信技術）の普及による業界の効率化を目指し、更なる企業価値の向上と持続的な成長に邁進してまいります。

2. 基本方針

当社グループは、これまでの間、建築・土木・測量業界の経営効率化のため専用 CAD ソフトウェアの性能アップと付加価値の追求に努めてまいりました。

新中期経営計画において、CAD ソフトウェアを通じて建築・土木・測量業界のリアル 3D 化（3 次元化）を推進していきます。2 次元図面の 3 次元モデル化、3 次元データの利活用、よりリアルな 3D の追及により、業界の ICT（情報通信技術）の普及と更なる業務効率化を支援し、業界の「変革」を通じて当社グループの「成長」につなげてまいります。

3. 基本戦略と重点施策

(1) 基本戦略

- ① 3次元化の推進による商品・サービスの差別化
- ② シェアの拡大
- ③ ストックビジネスの強化

(2) 重点施策

- ① 3Dカタログサイトの普及による建築3次元CAD市場のシェア拡大
- ② i-Construction及びCIMを推進する土木3次元商品の開発強化
- ③ 販売モデルの見直し
- ④ 人材の育成強化と優秀な人材の確保
- ⑤ 次の成長に向けた商品開発

4. 経営目標

(単位：百万円)

	2015年度 (実績)	2019年度 (目標)
売上高	8,718	10,000
営業利益	2,165	3,000
当期純利益	1,482	2,000

5. 株主還元の基本方針

利益配分につきましては、「株主の皆様への利益還元姿勢を重視し、安定的かつ継続的な配当を実施する」ことを基本方針としております。

新中期経営計画では、連結配当性向30%を目処とし、更なる株主還元を努めてまいります。

(注) 上記に記載しております業績見通し等に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上